



第119回通常組合会を開催

平成28年度決算を承認

去る、7月22日(土)に第119回通常組合会が札幌ビューホテル大通公園において開催された。今回の議案は、組合会議員の改選により、議長・副議長と役員選挙、理事会専決事項の承認、平成28年度決算の承認および剰余金処分案の決定等で、これらは原案どおり可決された。

以下、組合会の概要についてお知らせする。

以下、第119回通常組合会の概要についてお知らせする。

組合会は午後3時30分開会され、議員定数59名中、資格確認時26名(最終出席者数31名)、他に表決委任状提出者27名の出席があり組合会は成立した。

最初に、長瀬清理事長から挨拶が行われた。

長瀬理事長挨拶

『第119回通常組合会を開催するのに当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は大変お暑い中、全道各地からご出席いただきまして、誠にありがとうございました。

平素より、当組合の事業運営に格別のご支援、ならびにご協力いただきまして、厚く御礼を申し上げます。

お陰様をもちまして、平成28年度の事業につきましては、無事に終わることができました。

平成28年度から、定率国庫補助の引き下げがございましたので、当初来、予定しておりました単年度赤字での決算でございました。

赤字決算ではございますが、療養給付費の伸びも抑えられまして、予想された赤字額には到達せずに終わることが出来ました。

今年2月の第118回組合会で、平成29年度から保険料の引き上げをご了承いただきましたことから、今年度は黒字が見込まれております。

平成28年度から毎年3.8%、5年間かけて削減され、5千万円強の補助金が、毎年削減されていく見込みとなっておりますことから、平成32年度までの保険料引き上げについて、ご了承いただいた次第であります。

5年後には13%となりますが、この13%につきましても、継続されるかそれで終わりにするか、未だ不明でございます。

全国の医師国保組合とともに、10月から新体制となります全医連を通じまして、13%を堅持するよう、日本医師会の力も借りながら行動し、また、国会議員への陳情活動におきましても、訴えて参りたいと考えております。

さて、本日の組合会におきましては、ご案内のと



長瀬清理事長挨拶

おり、平成28年度の収支決算のご承認と、剰余金の処分について、加えまして、議長・副議長と役員改選の議題がございます。

また、コンプライアンスが手つかずでございましたことから、当組合では弁護士との顧問契約を締結させていただきました。

本日は、顧問弁護士によります講演もございまして、例年より若干お時間がかかります。

決算関係につきましては、後ほど、詳細な説明をさせていただきますが、被保険者数は、後期高齢者医療制度への移行とともに、年々減少が続いております。

歳出では、後期高齢者支援金に限らず、介護納付金等の国への拠出金が、年々増加しておりますことから、組合財政の健全化を維持するために、保険料での調整に入らせていただいております。

医師国保組合の将来を見据えて、今後も保険料等検討委員会で、ご審議いただきたいと思っております。

本日お諮りいたします各議案につきましては、先生方に慎重にご審議をしていただき、ご承認を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

終わりになりますが、本日の会議終了後には、恒例となりました懇談の場を設けております。お時間の許す限り、是非とも意見交換ならびにご懇談等いただきますよう、お願い申し上げます。甚だ簡単ではございますが、組合会開催に当たってのご挨拶とさせていただきます。』



堀江洋三常務理事提案説明



三戸和昭常務理事提案説明

長瀬清理事長挨拶後、平成28年6月から平成29年5月までの1年間にご逝去された24名の組合員の方々のご冥福を祈り黙祷が捧げられた。



堀江洋三常務理事から仮議長の選出について提案がなされ、仮議長には村山節男議員（空知）が就任した。この後、村山節男仮議長が議事録署名議員を次のとおり指名した。

後志ブロック 小樽市：大庭 久貴 議員
道東ブロック 十勝：佐治 清 議員

議案第1号 組合会議長及び副議長の選挙について

堀江洋三常務理事から提案趣旨の説明が行われた。村山節男仮議長が選挙の方法について諮り、異議なく了承され、各ブロックから1名ずつ選考委員が選出された後、選挙に入った。

選考は医育ブロックが欠席のため、選考委員8名に仮議長を加えた選考委員会によって行われた。

選考委員会の結果について、鈴木伸和選考委員長（札幌市）から下記の2名を候補者として選考した旨の報告があった。

村山節男仮議長が採否を諮ったところ、全員異議なく次の両名が当選者として決定した。

組合会議長 函館市 佐藤 信清 議員（新任）
同 副議長 札幌市 田代 典夫 議員（新任）

議長、副議長就任挨拶後、佐藤信清議長が議長席に着いた。

報告事項に入り、堀江洋三常務理事から、業務報告について報告が行われ、報告どおり承認された。

ここで、議長は佐藤信清議長から田代典夫副議長に交代し、議事が進行された。

議案第2号 理事会専決事項につき承認を求めることについて

(1)「平成29年度自家診療特認医療機関の指定について」

※ 規約取扱規則により、支部長から報告を受けた規定に該当する医療機関を特認医療機関として指定をした。

(指定内訳)

後志ブロック 岩内古宇郡支部 1件
道東ブロック 十勝支部 1件

(2)「北海道医師国民健康保険組合健康診査実施規程の一部改正並びに北海道医師国民健康保険組合特定健康診査実施要領の一部改正について」

※ がん検診の利用促進に伴い、「健康診査助成金交付請求書」の様式を一部改正し、特定健康診査の詳細健康診査項目の内、心電図検査費用を平成29年度集合契約における上限額に改正した。

(改正箇所)

- 健康診査実施規程の一部改正～様式改正
「健康診査助成金交付請求書(様式第1号)」
「組合員の同意による健康診査助成金交付請求書(様式第3号)」
- 特定健康診査実施要領の一部改正
心電図検査費用の上限額
1,620円 → 1,600円

(3)「平成29年度 歳入歳出予算の第1次補正について」

※ 第603回理事会で承認されました弁護士法人矢吹法律事務所との顧問契約の締結に伴い、一般管理費の報酬の当初予算額に不足額が発生するため、予備費を減額し不足額に充当する平成29年度歳入歳出予算の第1次補正である。

[歳出の部]

- ◎当初予算額 一般管理費 109,441千円
予備費 57,055千円
- ◎第1次補正額(増減額) 356千円
- ◎第1次補正後予算額 一般管理費 109,797千円
予備費 56,699千円

議案第2号3項目を一括上程、(1)(2)について堀江洋三常務理事から、(3)について三戸和昭常務理



組合会議場



新役員就任挨拶

事から提案趣旨の説明がなされ、審議に入り、理事会専決どおり承認可決された。

議案第3号 平成28年度歳入歳出決算について

歳入総額	2,056,529,184円
歳出総額	1,749,326,747円
歳入・歳出差引残額	307,202,437円

三戸和昭常務理事が詳細な説明をし、その後、外園光一監事から「内部監査」、公認会計士により実施された「外部監査」について我妻浩治監事から監査報告が行われた。

審議の結果、原案どおり承認可決された。

議案第4号 平成28年度歳計剰余金の処分について

歳入歳出差引剰余金	307,202,437円
準備積立金	0円
特別積立金	0円
別途積立金	0円
翌年度会計繰越金	307,202,437円

三戸和昭常務理事が提案趣旨を説明し、上記の剰余金処分について原案どおり承認可決された。

議案第5号 理事及び監事の選挙について

堀江洋三常務理事から提案趣旨を説明し、選考委員による候補者の選考に入った。選考は各ブロックから1名ずつの選考委員に組合会議長、副議長を加えた選考委員会によって行われることとなった。

選考委員会の結果について、鈴木伸和選考委員長から理事9名、監事2名を候補者として選考した旨報告があり、田代典夫議長が採否を諮ったところ、全員異議なく次の11名が当選者と決定した。

《理事9名》

長瀬 清（再任：札幌市）
 深澤 雅則（再任：札幌市）
 堀江 洋三（再任：札幌市）
 三戸 和昭（再任：札幌市）
 松家 治道（再任：札幌市）
 今 真人（再任：札幌市）
 津田 哲哉（再任：小樽市）

中村 興治（再任：岩見沢市）

山下 裕久（再任：旭川市）

《監事2名》

我妻 浩治（再任：石狩）

外園 光一（再任：小樽市）

当選者決定の報告の後、今回当選した役員を代表し、長瀬清理事から就任の挨拶が行われた。

以上で予定された議案がすべて終了し、引き続き、次の演題により講演が行われた。

*講演

演 題：『コンプライアンスとは？』

ーコンプライアンス総論』

講 師：弁護士法人矢吹法律事務所

弁護士 矢吹 徹雄 氏

講演終了後、閉会にあたり長瀬清理事長から閉会の挨拶がなされ、第119回通常組合会は午後5時52分閉会となった。